

東遠地協活動報告 4月～9月

地協単組代表者会議

5月16日(木)に行った『単組代表者会議』では、加盟組織三役クラスの方々を中心に71名のご参加をいただき、本年度上期の活動や会計報告、下期の活動予定を提案し、満場一致で承認をいただきました。また、同日には鈴木やすとも個人演説会も実施され、多くの加盟組織の方をご参加いただきました。



親睦ボウリング大会

6月26日(水)に「掛川毎日ボウル」で、22チーム88名の方々にご参加いただき『親睦ボウリング大会』を開催し大変盛り上がりしました。大会後には上位入賞や飛び賞などの表彰が行われました。組合員同士のコミュニケーション向上だけでなく、仲間たちと楽しみながら体を動かして、日ごろ溜まったストレスを少しでも解消できたのではないのでしょうか。



安全セミナー

6月21日(金)に58名のご参加をいただき『安全セミナー』を開催いたしました。連合静岡岡田村局長を講師にお迎えし、「心理的安全性」という観点で講演いただきました。



女性研修会

7月12日(金)に「パレスホテル掛川」で『女性研修会』を開催し、72名の方が参加してくださいました。手話の歴史や日常会話で使える手話など、参加者の皆様も熱心に耳を傾けていました。



この他、『役員員外研修(海外研修)』『平和行動 in 沖縄・広島』、『地協対話集会』、『推薦議員と語る会』、『菊川市政報告会』、『掛川市政報告会』などの活動を行いました。

第95回メーデーの集い～絆～

連帯の力で 平和と人権を守り 誰もが安心して暮らせる新たなステージへ!

被災地の復旧・復興に向けてみんなで支え合い・助け合おう!

4月21日(日)『第95回メーデーの集い～絆～』を「つま恋リゾート彩の郷」で開催しました。多くのご来賓や各加盟組織組合員とそのご家族、約1300名にご参加をいただきました。

また、各企業や加盟組織からご提供いただいた品物のチャリティーバザーと能登半島地震に対するカンパ募金活動により50,080円の善意をいただきました。バザー売上金と募金は連合静岡を通じて全額寄付させていただきます。ご協力ありがとうございました。

第95回メーデー実行委員長 あいさつ

皆さん、おはようございます。実行委員長を仰せつかっております。全矢崎労働組大東支部の菅です。本日は貴重なお休みの日、家族や仲間とゆっくりしたい時間にもかかわらず、このように大勢の方にお集まりいただき「第95回東遠地協メーデーの集い」が開催できますこと大変感謝申し上げます。また、連合静岡より今泉事務局長はじめ多くのご来賓の皆様にご臨席をいただき、大変ありがとうございます。後ほど、ご祝辞を賜りますようお願いいたします。冒頭に今年1月に発生しました「能登半島地震」において、お亡くなりになられた方々、被災された皆様、お悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、1日でも早く復興されますよう、我々もできる限りの支援活動に取組みます。



あいさつをする菅実行委員長

本日もこの会場の出入り口に、復興支援のため、募金活動を行っております。是非、皆様のご協力をお願いいたします。また、今月に入り「台湾地震」も発生し、国内に止まらず世界的に自然災害が猛威を振るっています。公助・共助も大変重要ですが、万が一に備えた自助活動として「災害備蓄品の準備」や住まいの点検を行い「転倒防止対策」などの減災活動を行うこととあわせ、被災した場合にいち早く復旧できますよう、保険の見直しも行い、常に万全の準備をさせていただきたいと思っております。

【メーデーの歴史を振り返り、次世代につなげていく】

さて本日のメーデーの参加人数ですが、先ほど事務局からいただいた数字では、約1300人とありました。2020年に始まったコロナ感染以降、イベントや集会を中止・縮小開催してまいりましたが、今年に入り、やっと当時の参加人数に戻ってきていること、大変うれしく感じています。それと同時に、一度中断した行事を元ある形に戻すことは簡単ではないこと、深く考えさせられました。労働運動はその年その年の情勢を確認し、新たなことにも挑戦しなければなりません。先輩方から受け継いだ「運動の歴史」をしっかり振り返り、検証し、次世代に繋げて行くことも我々の大きな役割だと感じています。このメーデーにおいても、歴史を振り返りますと皆様のお手元にあるプログラムの裏面を見ていただきたいですが、1886年5月1日にアメリカの労働者が過酷な労働時間と低賃金の改善を求め立ち上がったことが起源とあり、それから138年近くも続いていることになりました。日本では1920年に第1回メーデーが東京にて開催されましたが、当時労働運動は治安維持法のもと弾圧されたとあります。我々の先輩たちが築いてくれた歴史が、今なお脈々と受け継がれ、現在は「ふれあいメーデー」と形を変えましたが、このように多くの組合員とその家族にお集まりいただき、開催出来ていることは非常にすごいことだと感じています。今後ますますと変化する労働環境の中、一つ一つの行事を大切に、取り組んでまいりたいと思っております。

【働く人の連帯と共同】

さて話は少し変わりますが、2024春闘について少しお話ししたいと思います。連合の中間報告はこのあと「今泉様」よりお話があると思っておりますので、そちらで確認いただければと思いますが、すでに受結調印した単組、現在交渉中の単組においても、昨年までと大きく異なる春闘となっていると思っております。本年は春闘の大きな転換期をむかえたといつてよいのではないのでしょうか。物価上昇はまだまだ歯止めがかからず、我々勤労者の生活は思うように向上しないなか、物価上昇に負けない賃金確保の為に、来年以降も継続した高い賃上げが必要です。ここに集まっている皆さんと、働く仲間を合わせ、団結して取り組んでいくことはありませんか。

連合の掲げる「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、私たちは、これからも連合結成の原点である社会の公平・公正を追い求め、組合員とその家族だけに留まらず、すべての働く人々の暮らしのため、連帯と協同をもって、地域に根ざした顔の見える労働運動に取り組んでまいります。是非、ご協力をお願いいたします。

最後になりますが、先日の川勝県知事の突然の辞任に伴い、5月9日告示、26日投票期にて「静岡県知事選挙」が行われます。連合静岡としては、先日「鈴木やすとも」氏を推薦決定いたしました。東遠地協としても全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

結びに、今後この地域における労働運動への更なる発展に向けて、ここにお越しいただいた皆様方のご協力をお願いいたします。簡単ではございますが、実行委員を代表してのご挨拶に替えさせていただきます。ご参加の皆様、本日はどうぞ宜しくお願いいたします。



東遠地協
ニュース

連合静岡東遠地域協議会
議長 菅 仁
事務局長 後藤 奈々子
編集者 戸塚 寿典
天野 誠
長谷川 幸司
〒436-0028 掛川市亀の甲1-12-21
☎0537-21-6077
— 発行 —
2024年 9月

暮らしのあれこれ
ご相談はくろうきんへ

住宅ローン

保障のことなら
たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

food bank FUJINOKUNI
フードバンクふじのくに
「もったいない」から「ありがとう」へ
東遠地協活動ブログ
スマホ用URL



連合静岡HP
http://www.rengo-shizuoka.jp/

ご支援ありがとうございました!

静岡県知事選挙 当選
鈴木康友

2024年5月26日投票

